

## 指定管理者評価シート

## 一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市大倉ふるさとセンター
2	指定管理者	特定非営利活動法人 グリーンライフ東北
3	指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
4	施設の利用状況	《利用者数》 ○古民家見学者 H29年度 12,687人 H30年度 11,543人 H31(R1)年度 10,867人 (前年度比 94.1%)
		《事業》 ○指定管理事業43事業 延べ3,862人参加 ・自然を活用した野外活動体験及び研修に関すること ・生活文化及び伝統技術の体験及び展示に関すること ・センターPRのための交流イベント ○自主及び他施設との連携事業10事業 延べ201人参加
5	収支の状況	《費用》 ・指定管理者に支払った費用 23,319千円 (23,728千円) ・その他市が負担した費用 1,126千円 (1,441千円)  《収入》 ・使用料収入 566千円 (396千円) ・その他収入 220千円 (203千円)
		( )は前年度決算額
6	利用者の声	《アンケートの実施状況と結果》 ・来館者アンケート (H31.4～R2.3に実施) 古民家見学や伝統行事の体験が好評で、職員の対応についても評価が高い。 ・事業参加者アンケート (H31.4～R2.3に実施) 農業体験や親子キャンプ、カヌー体験等の事業について企画内容、職員対応に高い評価を得ている。

## 二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	設置目的を職員全員が理解し、それに基づいて適正に運営管理を行っている。	24/24
II 施設の運営管理体制	施設の管理運営について、仕様書の定め通りに開館し、必要な職員を配置していることが確認できた。指定管理料については、指定事業毎に予算書を作成し、事業終了後は所管課へ実施報告書・収支報告書を提出し適正に執行している。個人情報・情報セキュリティ対策については、日常のミーティング等で適正な管理を確認している。事故・災害発生時の対応については、避難訓練や研修を実施し、役割分担や連絡体制等を明確にしている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	職員が日常的に施設のメンテナンスを行っており、利用者が快適に利用できるように適切に管理されている。仙台市指定文化財である旧石垣家住宅(古民家)の燻蒸を仕様書に定められた頻度で行うなど建物・設備等について適正に管理している。	24/24
IV サービスの質の向上	接客マナー・利用受付案内等については、職員全員が共通認識を持ち、親切・丁寧な対応を行っている。利用者への情報提供は、市政だより・ホームページ・Twitter等で広報に努めている。また施設に対する苦情は非常に少なく、施設の掲示板において意見を募集するなどの対応をしている。	28/28
V 施設固有の基準	施設の貸出しと使用料徴収事務は適正に行われている。実施事業については、地域資源を活用した特色のある事業を実施している。	14/14

### 三 評価総括

《指定管理者（特定非営利活動法人グリーンライフ東北）による自己評価》
<p>令和元年度は気象の変動(長雨, 台風, 暖冬)で各種イベントが開催できない事が多かった。ただ, キャンプブームの影響から県内は元より首都圏・関東方面からの利用者也増えており, 休日だけではなく平日の利用も増えている中でSNSやTwitterを通じた評判も高く, 施設の知名度アップに繋がって来ている。</p> <p>各種イベントの開催内容で見ると参加者の偏りもあり, 子どもたちを対象とした自然体験(農業体験, 泥んこ遊び, キャンプ)では「子どもたちに貴重な体験をさせる事ができて良かった」「子どもの楽しそうな姿を見られて良かった」など, アンケートでも高い評価が多く寄せられている一方, 交流事業の「出会いふれあいin大倉」は参加者が集まらず中止となったため, 今後は内容を再検討していきたい。</p> <p>古民家の伝承体験事業では, 地区の伝統文化を知る機会として各種イベントを開催した。「古民家コンサート」は内容を再考した結果, プロの演奏家にボランティアでの出演を依頼, 屋外に仮設ステージを設置し星空の下で夏の夜を満喫できたと好評を得た。今後, 古民家の新たな活用方法を模索し, 世代や地域間の交流を多くの人々に広く進めていきたい。</p> <p>大倉地区の人々との交流イベント「倉人祭」は台風の影響で中止となったが, 地域の秋祭りとして地域活性に一助となるよう内容を検討していきたい。</p> <p>今後は地域の協力を得ながら, 利用者のニーズに応じた施設の整備や利用者のすそ野を広げるために既存のイベントの内容を検討した上で新たなイベントを企画し, 各年代の人々に楽しんで頂けるようセンターの特色を活かした運営に取り組んでいきたい。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の運営について, 協定書に基づき適正に執行している。</p> <p>令和元年度は, アクセス道路の工事等の影響により古民家見学者の減少が続いている中, 新規事業を企画するなど指定事業に対して意欲的に取り組んでいる。各事業の実施に際し, 地域と連携しつつ地域資源を積極的に活用しており, 酪農体験や農業(田植え, 収穫)体験など親子で参加できる事業を開催するとともに, 周辺の自然環境を活かしたカヌー体験や沢歩きなどの自然体験事業を実施し, リピーターを含め参加者から好評を得ている。また, 古民家において伝承行事や伝統的な生活体験の事業を開催している。</p> <p>地域の賑わいを創出する目的で開催を予定していた「倉人祭」は, 悪天候のため中止となったが, 大倉ふるさとセンターの設置目的に沿った事業運営を行っており, 加えて不登校児童支援事業やジュニアリーダー育成研修などの特色ある事業を展開している。</p> <p>施設・設備の維持管理については, 古民家の燻蒸等を含め仕様書に基づき適正に実施している。</p> <p>職員の対応については, 利用者アンケートにて「良かった」との回答が約9割となるなど接客マナーの評価は高く, 今後も親切丁寧な対応に努めるとともに, 指定事業の企画内容の一層の充実と情報発信の拡充を図り, 市民による施設の活用水準をさらに高めていくことが期待される。</p>	S

### 四 その他特記事項

(上記評価項目の他に, 指定管理者の優れた取組み等, 特に記載すべき事項があれば記載する)

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：教育局生涯学習部生涯学習課